

# 新たなクールジャパン戦略に係る 外務省の取組

第5回 クールジャパン戦略会議

2024年（令和6年）6月27日（木）

# 発信力の強化（海外拠点等の活用） 1 在外公館

在外公館の知見や現地機関との関係を活かし、政府関係機関や民間団体、クリエイター等と連携した効果的なプロモーション事業や幅広い分野に関するレクチャー・公演・展示・上映等の文化事業を実施し、発信力を強化する。

## 海外の漫画アニメ大型イベントにおける発信力の強化

～政府機関、民間団体等との連携～

### ●マンガ・バルセロナ（在バルセロナ総）

総領事館、JETRO、JNTO、東京都が同一エリアにブースを集中出展。特設ステージでの武道実演や国税庁の日本酒紹介等と併せ、文化、日本産品、観光を効果的に発信。スペイン人漫画家等現地の文化人も起用して発信を強化。



### ●アニメ・ノース（在カナダ大）

JNTO職員と現地の知日文化人がアニメ・ツーリズムについて講演。

### ●Kawaii Kon（在ホノルル総）

（一社）アニメツーリズム協会と協力し、「訪れてみたい日本のアニメ聖地」投票を広報。地方の魅力発信ブースを出展。

～日本人クリエイターとの協力事例～

●アングレーム国際漫画祭（在フランス大）：漫画家の萩尾望都氏、坂本真一氏、沙村広明氏による講演会

●アルジェリア国際マンガフェスティバル（在アルジェリア大）：アニメ映画監督片淵須直氏への現地メディアインタビュー、芸術映像系学校での講演会、同フェスティバルにおける同監督作品の上映と講演会

●バルカン青年漫画家フェスティバル（在セルビア大）：漫画家赤石路代氏の作品（レプリカ）展示と大使館職員による講演

●AniManGaki2023（在マレーシア大）：アニメ・漫画・ゲーム関連の大型イベントに大使館ブースの出展。日本デザイナー学院マンガ・イラストレーション科講師による漫画解説、実演、アニメーション・モーションキャプチャーの披露

## 地方の魅力と和食の発信強化

### ●「和食月間」於リヨン国際美食館 在リヨン領事事務所 2023年2月

食文化に関心の高い現地の自治体と協力し、SAS ENIS社、JNTO、JETRO、CLAIR、京都府、岐阜県、富山県、熊本市が共催で一ヶ月間集中して日本食や日本文化を紹介。

寿司、和菓子、日本酒等を切り口に和食文化の講演と試食・試飲等を行った。業界関係者を中心に7,500人が来場。現地メディア39件で紹介。



和食への理解と日本産品の輸出の促進、体験型・高付加価値のインバウンド需要の開拓に資する事業となった。

### ●「魅力溢れる愛媛：日中文化交流－愛媛加チャフェア」

在中国大 2024年1月

愛媛県関係者の北京出張の機会を捉え、公共の場で外国文化発信が難しい状況下で、大使館施設をフル活用し、金杉大使参加の下、愛媛県の魅力を発信するイベントを実施。中国人利き酒師を起用した日本酒紹介及び試飲なども行い、参加者から高評価を得て多数報道された。



# 発信力の強化（海外拠点等の活用） 2 国際交流基金

国際交流基金が、海外拠点も活用しながら各国・地域のニーズに応じたレクチャー・公演・展示・上映等の文化事業や全世界向けのオンライン配信事業を実施して、日本の文化コンテンツを効果的に発信する。

## 日本映画の上映・配信

日本映画の魅力を海外へ発信するため、令和5年度は、計10か国・45都市の劇場で日本映画祭（JFF）を開催し、のべ175作品を約12万人の観客に届けた。

また、ミニシアター特集配信企画として、日本各地のミニシアターや映画専門家から推薦を受けた12作品を複数言語字幕付きでオンライン配信し、132か国・地域でのべ約6.2万人が視聴した。



JFF:映画『すずめの戸締まり』インドプレミア上映の様子

## パリ日本文化会館「工匠たちの技と心—日本の伝統木造建築を探る」展

（公財）竹中大工道具館との共催により、日本伝統の木造建築とそれを支える職人の技や道具を紹介する展覧会を、令和5年10月～令和6年2月に開催。等身大の数寄屋造りによる茶室建築、堂宮大工の技法や設計図、匠の技を支える様々な大工道具などの展示が大きな評判を呼び、会期が急遽2週間延長したほか、会期中からは入場制限をせざるを得ないほどの人気ぶりで、来場者総計は34,000人を越えた。



©Graziella Antonini

## STAGE BEYOND BORDERS —Selection of Japanese Performances—

アニソン、現代演劇、伝統芸能、ダンスなど、日本の優れた舞台公演作品を、多言語字幕付きでオンライン配信するプロジェクト。

令和2年度末の開始以降、令和5年度末までに100作品を最大11言語の字幕付きで配信し累計視聴回数は137か国・地域より2,168万件以上を記録。

対面での事業実施の機会が比較的少ない国・地域からもアクセスを得ており、日本の舞台芸術の魅力を広く世界に発信している。



## 海外巡回展

陶芸・工芸・日本人形などの伝統芸術から、現代美術・写真・建築・デザイン・食文化まで日本文化の多彩な姿を分かりやすく伝える約15の展覧会セットを世界各地に巡回させている。令和5年度は日本文化に触れる機会が限られている中東地域等でも開催し、40か国・地域70都市で計32万人以上が来場。

～令和5年度事例～

- 「美しい東北の手仕事」（欧州）
- 「超絶技巧の日本」（中南米・北米）
- 「現代日本デザイン100選」（中東）
- 「マンガ・北斎・漫画」（北米・アジア）
- 「すしを愛でる」（アジア・中東・欧州）
- 「妖怪大行進」（アジア）
- 「日本人形」（アジア・欧州）



海外巡回展「日本人形」デンパサール展  
(2023年インドネシア Photo by Cush Cush Gallery)

# 発信力の強化（海外拠点等の活用） 3 ジャパン・ハウス

ジャパン・ハウスの知見、現地団体等との関係を活かし、日本コンテンツの発信力の更なる強化を図る。

## アニメ作品と伝統工芸のコラボ展示事業 ジャパン・ハウス ロサンゼルス

### POKÉMON X KOGEI 展

令和5年（2023年）7月～令和6年（2024年）1月

世界的人気コンテンツである「ポケモン」と日本の「工芸」を掛け合わせ、人間国宝から若手まで、日本を代表する20名の工芸作家がポケモンのキャラクターを工芸技術を駆使して表現した作品を展示。来場者数は約18万人。



## 地域の魅力の発信事業 ジャパン・ハウス ロンドン

### Spotlight on Local Japan

令和5年（2023年）5月～

JNTO協力のもと、工芸やデザイン、ものづくり、食文化、新たな技術利用などを通じた日本の各地域の多彩な魅力をロンドンで紹介する企画を日本から広く募集し、実施している。

・沖縄の伝統工芸「琉球紅型」ワークショップ（2023年10月）

「琉球紅型」の染色家及び普及伝承コンソーシアム職員がワークショップ、講演会、紅型染技法のデモンストレーションを実施。



・富山県のと菓子イベント(2023年11月)

和菓子職人で和菓子処「引網香月堂」4代目の引網康宏氏が和菓子の魅力についてのトークとデモンストレーションを実施。



## 映画関連の連携事業

ジャパン・ハウス ロサンゼルス

### アカデミー賞関係映画上映+レセプション

令和6年（2024年）2月

映画『Perfect Days』と『Godzilla-1.0』の上映会とレセプションを実施し、アカデミー賞関係者と日本側映画関係者とのネットワーキングの場を提供した。また、アカデミー受賞発表前日に在ロサンゼルス総領事公邸で開催されたレセプションにも協力。アカデミー賞受賞に向けた直前のロビー活動の機会としての利用価値が日本側の業界関係者の間で高まっている。



### Animation is Film Festival (AIF) との提携

令和5年（2023年）10月

世界中から厳選されたアニメーション映画を紹介する映画祭AIFとパートナー契約を結び、上映される日本映画の特別25%割引コードを提供した。

『君たちはどう生きるか』『火の鳥 エデンの花』  
『北極百貨店のコンシェルジュさん』

ANIMATION  
IS FILM  
FESTIVAL  
2023



# 多様な日本コンテンツのトップセールス

政府要人の海外訪問の機会を捉え、トップセールスによる発信強化につき、関係府省庁・機関と連携していく。

## フランス



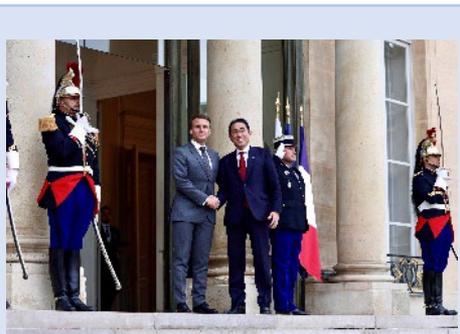
(写真出典：官邸ホームページ)

岸田文雄総理大臣は、2024年5月のパリ訪問にてマクロン・フランス共和国大統領と会談し、漫画を含め、日仏の文化交流を更に強化していくことで一致した。岸田総理大臣は、マクロン大統領及びアタル首相が、それぞれ「ドラゴンボール」で知られる漫画家の故鳥山明氏のご逝去された際にSNSを通じて弔意を表明していたことを踏まえ、「ドラゴンボール」に関連するお土産を両名に贈った。



(写真出典：官邸ホームページ)

また、国際交流基金のパリ日本文化会館で開催された観光庁主催の日仏観光イベントに出席し、鏡開きをおこなった。イベントでは、能登半島地震復興支援の観点から、北陸地域の食材を使用した日本食や日本酒が提供されたほか、北海道産ホタテ等が提供された。



## 米国



岸田文雄総理大臣は、2024年4月の米国訪問にてバイデン米国大統領夫妻に輪島塗の工芸品を贈呈した。自身が石川県の被災地にて、輪島塗の若手職人の方々から「必ず輪島を復興させる」との熱い想いを聞いており、大切に使用していただくよう大統領夫妻に伝えた。



(写真出典：官邸ホームページ)

## ブラジル

岸田文雄総理大臣は、2024年5月のブラジル訪問に際し、ジャパン・ハウス サンパウロを訪問し、施設内の展示（ロボット、日本酒、ファッション）を視察するとともに、『ジャパン・エフェクト:15のファッションエピソード』展の開催式をおこなった。

同展示では、2020東京オリンピック・パラリンピックのメダルセレモニーの衣装デザイナーである山口壮大氏の監修のもと、森英恵氏、高田賢三氏、山本寛斎氏など15名の作品を展示している。



(左写真出典：官邸ホームページ)



(右写真出典：ジャパン・ハウス サンパウロ)